

# 令和5年度 山口県地域福祉推進セミナー ～誰もが安心して暮らし続けるためのつながりづくり～ 開催要項

## 1 趣 旨

近年、少子高齢化や人口減少、世帯構成の変化など地域社会の変化により、地域のつながりが希薄化しているといわれる中、8050問題や、ヤングケアラー、ダブルケアの問題等、地域住民が抱える地域生活課題も複雑化・複合化しており、既存の制度や仕組み、サービスだけでは解決が難しい事例も増加しています。

また、生活のしづらさ、生きづらさを抱えながら、「助けて」と声を上げることが難しい等の理由で支援が届かない人がいる一方で、相談支援や福祉サービスの担い手確保が困難な状況が続いています。

こうした課題に対応していくためには、分野を超えた行政、専門職、関係機関の横のつながりや、地域住民や地域福祉活動者との連携が重要となります。

そこで、今回のセミナーでは、地域において複雑化・複合化した地域生活課題を抱える個人や世帯を早期に気付き、支援につなげるために、地域の様々な関係者のつながりづくりについて学ぶことを目的に開催します。

## 2 主 催

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

## 3 後 援 (予定)

山口県、山口県民生委員児童委員協議会、山口県自治会連合会、山口県老人クラブ連合会、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会、やまぐち県民活動支援センター、山口県共同募金会（順不同/法人格省略）

## 4 日 時

令和6年1月25日（木）

午前10時30分から午後2時30分まで

## 5 会 場

山口県セミナーパーク 講堂

（山口市秋穂二島1062 TEL:083-987-1410）

## 6 参加費

無料

## 7 定 員

300人（定員になり次第締切となります。）

## 8 対 象

市町社会福祉協議会役職員、ボランティアコーディネーター、地区社会福祉協議会役職員、民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉員、ボランティア、老人クラブ会員、自治会・町内会関係者、NPO、施設役職員、県市町行政職員、学生、そ

の他地域福祉活動に興味のある方

## 9 日程

プログラムの詳細については、別添「研修会プログラム」に記載しています。

10:00～	受 付
10:30～	開 会
10:40～12:00 [80分]	<b>基調講演</b> 「つながり支え合う地域づくり」 ～誰もが安心して暮らし続けるためのつながりづくり～ <b>【講師】</b> ご近所福祉クリエーション主宰 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏
12:00～13:00 [60分]	昼食休憩
13:00～14:30 [90分]	<b>実践報告</b> 「地域の中のさまざまなつながり」 ～困りごとを抱えた人が地域で孤立しないために～ <b>【報告者】</b> ・山陽小野田市民生委員児童委員協議会 副会長 池田 忠妃己 氏 ・防府市地域包括支援センター 第1層生活支援コーディネーター 河津 雅俊 氏 ・防府南地域包括支援センター 第2層生活支援コーディネーター 延尾 まりの 氏 ・NPO法人あけぼの会 あけぼの相談室「サポート」 相談支援専門員 山下 敦子 氏 <b>【コーディネーター】</b> ご近所福祉クリエーション主宰 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏
14:30	閉 会

## 10 参加申込方法

令和6年1月10日（水）までに、下記申込フォームからお申込みください。

[申込フォーム (Microsoft Forms を使用しています)]

<https://forms.office.com/r/B8gGzssTSL>

※申込フォームの URL は、HP でも御案内しています。



※記入いただいた個人情報は、研修会の運営目的のみに使用いたします。

なお、当日資料に所属先、役職名、氏名を掲載いたします。

## 11 その他

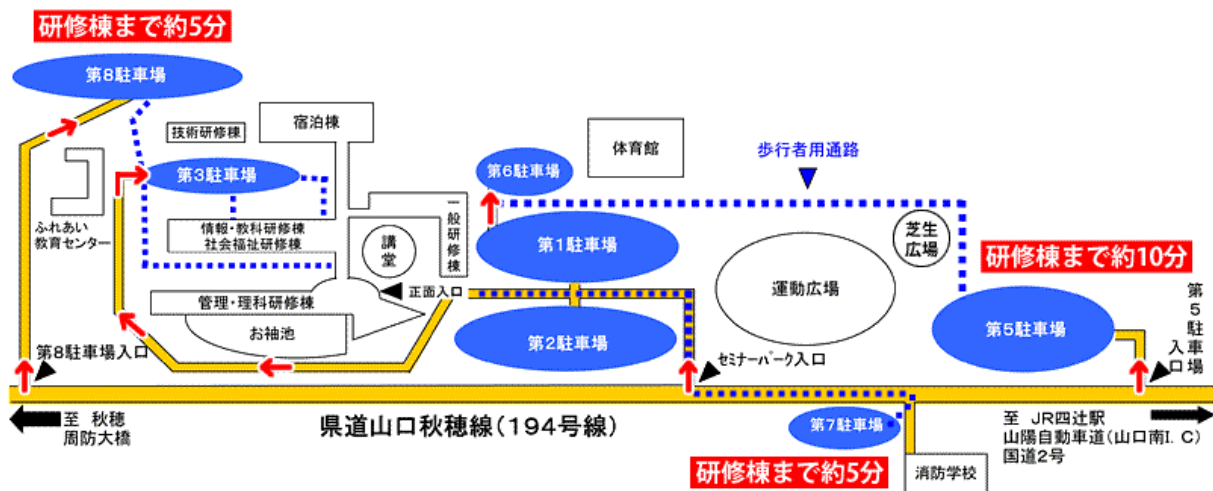
- (1) お弁当（お茶付き 650 円）を斡旋しますので、必要な方は参加申込書に記入してください。お弁当の代金は当日受付でお支払い願います。

- (2) 山口県セミナーパーク内の食堂は、食券購入となっています。昼食時は混み合うことが予想されるため、利用する場合は、セミナー開会前に食券を購入することをお勧めします。
- (3) 会場周辺には飲食店・コンビニ等はありませんので、注意してください。
- (4) 駐車場には限りがありますので、乗り合わせの上、早めに来場ください。

## 12 申込み・問合せ先

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会  
 地域福祉部 地域福祉班 担当：中本、村田  
 〒753-0072 山口市大手町9番6号  
 TEL (083) 924-2828 FAX (083) 924-2847  
 e-mail [chiiki@yg-you-i-net.or.jp](mailto:chiiki@yg-you-i-net.or.jp)

## 13 会場周辺図



# ープログラムー

■基調講演 午前10時40分から正午まで

「つながり支え合う地域づくり」

～誰もが安心して暮らし続けるためのつながりづくり～

講師： ご近所福祉クリエイション主宰

ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

## 《目的》

近年、個人や世帯が抱える地域生活課題が複雑化、多様化しており、世帯で複合的な課題を抱える等、相談支援機関単独では対応が難しい生活課題が増えています。また、このような生活のしづらさを抱えていても「助けて」と声を上げられない人も多く、中には個人や世帯が地域生活課題を認識していない場合や、解決を諦めている場合もあり、支援に結びつかないこともあります。

さらに、こうした方々の中には社会的孤立などの問題があり、公的な制度やサービスにつなぐだけでは根本的な解決になりにくいことも多くなっています。

複雑化、複合化した地域生活課題を抱える個人や世帯を支援につなげるためには、多くの機関、団体の連携が重要であり、そのためには、日頃から地域の様々な関係者のつながりづくりが必要となります。

地域において、複雑化、複合化した地域生活課題を抱える個人や世帯に気付き、支援につなげるために、地域住民や地域福祉活動関係者、福祉、介護などの専門職は何を進めていくのか、地域全体で支え合うためのつながりづくりなどについてご講演いただきます。

## 《講師プロフィール》

ご近所福祉クリエイション主宰

ご近所福祉クリエイター 酒井 保（さかい たもつ） 氏

1961年広島生まれ。知的障がい者施設職員、社会福祉協議会福祉活動専門員、認知症グループホーム・小規模多機能施設の施設長職を経て、2014年8月に「ご近所福祉クリエイション」を創設（主宰）する。地域支え合いやボランティア活動、介護予防・地域包括ケアなどをテーマに全国を講演行脚・執筆活動を行っている。イラストレーターとしても活動中です。

## ◆主な著書

- ・「見守り活動」から「見守られ活動」へ～住民歴書とエゴマップのすすめ [CLC発行]
- ・元気を生み出す！ご当地サロン／新しい総合事業大見本市 [CLC発行]
- ・生活支援コーディネーターと協議会（マンガ・イラスト） [CLC発行]
- ・月刊マネジメント／連載「地域から始める包括ケア」

[環境新聞発行 2018.2月号～2019.4月号] 他

## ■実践報告 午後1時から午後2時30分まで

「地域の中のさまざまなつながり」

～困りごとを抱えた人が地域で孤立しないために～

### ◆実践報告者

- ・山陽小野田市民生委員児童委員協議会 副会長 池田 忠妃己 氏
- ・防府市地域包括支援センター 第1層生活支援コーディネーター 河津 雅俊 氏
- ・防府南地域包括支援センター 第2層生活支援コーディネーター 延尾 まりの 氏
- ・NPO法人あけぼの会  
あけぼの相談室「サポート」 相談専門支援員 山下 敦子 氏

### ◆コーディネーター

- ・ご近所福祉クリエイション主宰 近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

### 《目的》

地域で活動されている地域福祉関係者の方々に、困りごとを抱えた方の支援を通して、地域におけるつながりづくり、多機関との連携についてお話いただきます。

### 《実践報告》

報告者：山陽小野田市民生委員児童委員協議会 副会長 池田 忠妃己 氏

民生委員・児童委員は地域のつなぎ役、身近な相談役として、困りごとを抱えている人が課題を解決する糸口を見つけていくことが出来るように、専門機関に繋いだり、地域で見守ったり支援しています。

民生委員・児童委員の活動を通して、地域の緩やかで自然な支え合い、つながりづくりについてお話いただきます。

報告者：防府市地域包括支援センター 第1層生活支援コーディネーター

河津 雅俊 氏

防府南地域包括支援センター 第2層生活支援コーディネーター

延尾 まりの 氏

生活支援コーディネーターは、高齢者が地域で自分らしく安心して暮らし続けることが出来るよう、高齢者が抱える困りごと、悩みの解決に向けて、地域住民の支え合い活動を支援しています。

生活支援コーディネーターの活動を通して、地域住民の支え合いが生まれるきっかけや、支え合い活動の仕組、活動によるつながりづくりについてお話いただきます。

報告者：NPO法人あけぼの会

あけぼの相談室「サポート」 相談専門支援員 山下 敦子 氏

あけぼの相談室「サポート」では、障がいを持つ方やその疑いのある方の支援をしています。障がいを持つ方に寄り添い、具体的な支援について一緒に考えています。

障がいを持つ方の支援を通して、様々な分野の方々との連携、協働、つながりづくりについてお話いただきます。